

国境警備のための埋設侵入検知システム (BIDS)



国境および開放境界の保護

国境警備および開放境界保護のための埋設侵入検知システム (BIDS) は、地上や地下などのさまざまな脅威を検出することで、違法な越境移民、トンネリング、物理的な障害のない場所への侵入など、国境付近を保護する埋設型光ファイバ検知ソリューションです。

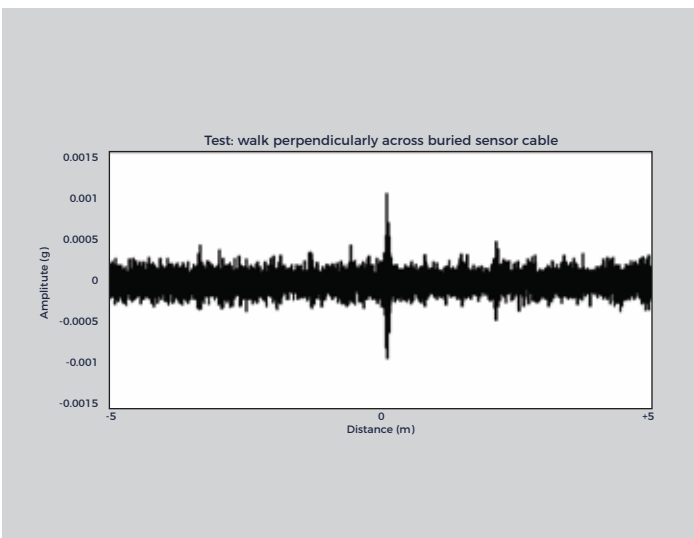
動作原理

高感度個別ファイバセンサは、光ファイバケーブルで接続され、地下に設置されて目的の保護領域に沿って「見えない防衛線」を作り出します。この複雑な検知システムは、侵入者が足を踏み入れて保護区域に入るような小さな動きを検知することができます。それぞれが数キロメートルをカバーするバックエンド機器は、境界の長さを効果的にカバーするために数キロメートルごとに1つの中間の場所に収容されています。

主な機能

- 埋め込まれた高感度ファイバセンサの見えない展開
- 低損失の光ファイバケーブルを介して送信された信号を遠隔で監視
- 現場に電子部品や電源不要、落雷の危険無し
- 本質的に安全、EMI / RFI に無関係
- 現場のメンテナンス一切不要、操作は簡単
- 地形追従
- 無制限の拡張縮小可能
- $\pm 2m$ の優れた精度

動作原理



高度な機能

従来の分散音響センシングと比較して

- 個別ファイバセンサの配置は、地形に応じて柔軟に調整可能であり、カスタマイズ可能です。
- 足音のような、弱い地面の外乱要因に対する非常に高感度なセンサ
- 異なるファイバセンサによって複数の警報を発生するアラーム分解能を提供
- 信号処理ソフトウェアは COTS PC サーバーに搭載されているため、より安価で、信頼性が高く、サポート可能
- 少ないチャンネルの検知ユニットを使用して短距離検知用に小型化が可能

技術仕様

検出範囲	ケーブルから ±2 m 離れたフットステップ
検出分解能	15 m
適用範囲 (各クラスタ内の 2 セットの機器 および 2×16 コア SM OFC あたり)	3,200 m
消費電力 (1セットあたり)	各検知機: 25 W 各信号処理機: 460 W キーボードとモニターの各セット: 60 W

ST Engineering Electronics Ltd.

www.stengg.com

AGILFence@stengg.com

© 2020 ST Engineering Electronics Ltd. All rights reserved.

DOP 0720